

SAKAI Rib 3D Interior Panel

サカイリブ
3D 内装パネル

サカイリブ取り付け標準工法

ご覧になりたい項目をクリックすると該当ページにジャンプします。

- | | |
|---|---------|
| ▶ 不燃材（ケイカル板）の取り扱い | P 2 ~ 4 |
| 該当素材記号 D/D+DS45/D+E/ND
施工手順・接着要領・塗装・施工方法・補修・加工・荷姿・運搬 | |
| ▶ M D F・無垢材の取り扱い | P 5 |
| 該当素材記号 A+EF/B(K)/B+B/B+EF/E/M+EMR/C/C+E/C+EMR
施工手順・施工方法・塗装 | |
| ▶ 取り付け時の注意点 | P 6 |
| 柄のつながりについて・割付図の記載例・セット取り商品について | |
| ▶ 曲面などの様々な加工対応について | P 7 |
| 斜め加工・出隅・入隅対応・フリーL・サネ加工・曲面对応 | |
| ▶ 納まり図 | P 8 |
| ▶ 素材一覧 | P 9 |
| ▶ サカイリブをご検討いただくにあたって | P 10 |

株式会社サカイ

お問い合わせ総合窓口（ご注文お見積もりはこちらへ）

TEL: ☎ 0120-07-7810 FAX: ☎ 0120-96-9433
or or
092-606-7810 092-608-0090

MAIL : sakairib@sakairib.com

本社 〒811-0203 福岡県福岡市東区塩浜 1-27-24 T: ☎ 0120-07-7810 F: ☎ 0120-96-9433

東京ショールーム 〒151-0061 東京都渋谷区初台 1-29-13-BELAIR Kato101 T: 03-6300-4341

サカイリブ

<http://sakairib.com>



不燃材（ケイカル板）取り扱い①

※D/D+DS45/D+E/ND に対応

1. 施工手順

【推奨】両面テープ接着剤併用工法（セメダイン HS 工法同等）

取り付けはセメダイン HS 工法を推奨しています。鏡貼りの接着方法と同じです。

1次接着剤のテープで仮止めをし、2次接着剤であるメインのボンドがしっかりとボードで接着するように助けます。

① 下地の確認と清掃

- ・施工面は十分な乾燥と清掃をしてください。
- ・リブ材に油分、ゴミ、埃などがある場合は接着力を低下させますので、除去してください。

② 墨出し割付け

- ・リブ材に合わせて下地に墨出し、割付けしてください。
- ・後述「2. 接着要領」を参考にテープ貼り付け位置と接着剤塗布位置を決定してください。

③ 下地プライマー塗布

- ・下地の強化、アルカリ性の遮断、耐水性などが必要な場合はプライマー処理をしてください。

④ 両面テープの貼り付け

- ・墨出し、割付けした所定の場所にテープを貼ってください。
(推奨：セメダインボードテープ 310)
- ・貼った後は、離型紙の上から十分圧着してください。
- ・一度剥がれたり、剥がしたテープは再度使用しないで、新しいテープを使用してください。

⑤ 接着剤の塗布

- ・墨出し、割付けした所定の位置にビード状に塗布してください。
(推奨：セメダインボードロック 310)
- ・接着剤の塗布量を確保するためにノズル先端は2方向からカットしてください。

⑥ 離型紙の除去

- ・接着したテープが剥がれないように注意して離型紙を剥がしてください。

⑦ 被着剤の貼り合わせ

- ・リブ材を墨出し、割付けした所定の位置に合わせて貼り付けてください。
- ・リブ材の貼り合わせは、接着剤塗布後 10 分以内に行ってください。
- ・貼り合わせたりリブ材は、ズラシなど位置修正ができませんので注意してください。
- ・貼り合わせ後、リブ材の上からテープ、接着剤の位置を十分圧着してください。

⑧ 被着剤の貼り合わせ

- ・接着剤が硬化するまで養生してください。(20° で 24 時間)



墨出し割付け



テープ貼り付け



接着剤塗布



貼り合わせ

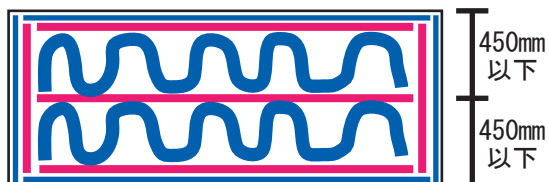
2. 接着要領

推奨品 / メーカー	セメダイン(株)	備考
1次接着 〈両面テープ〉	ボードテープ 310	(目安) 5m / m ²
2次接着 〈接着剤〉	ボードロック 310 (夏場推奨) ボードロック SF (冬場推奨)	カートリッジタイプの変成シリコン系 もしくはエポキシ系の接着剤 (目安) 333ml 1本 / m ²
2次接着剤は、反り・剥がれ防止の為外周も必ず塗布願います。		

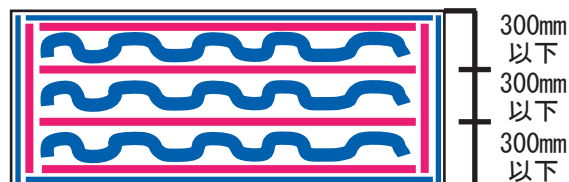
プライマー プライマー MP2000 表面補強用、耐水向上用

※参考：セメダイン株式会社 お客様係 0120-58-4929 (土曜日、休日を除く 10:00～12:00 13:00～17:00)

[壁面]



[天井]

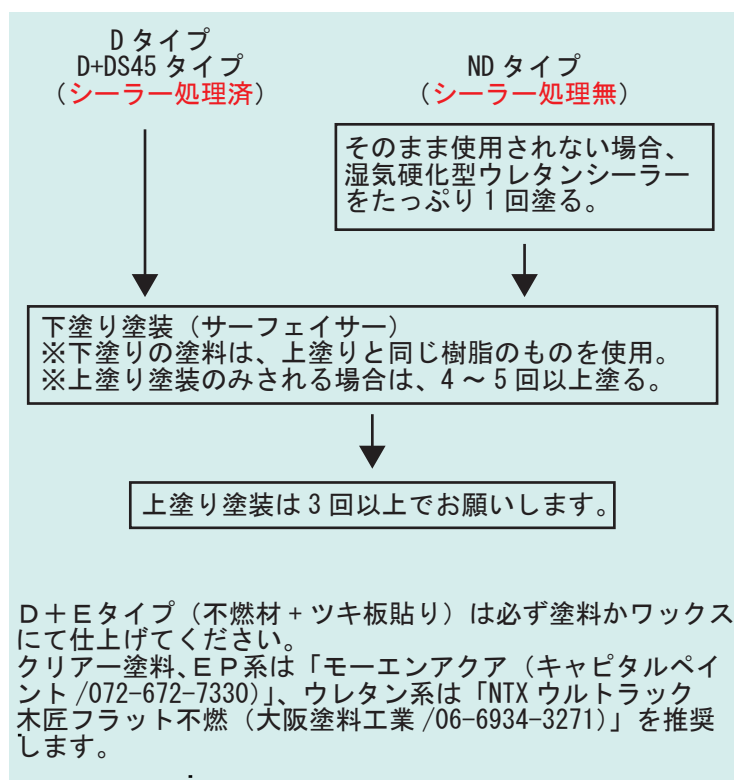


ビス・フィニッシュ併用

不燃材（ケイカル板）取り扱い②

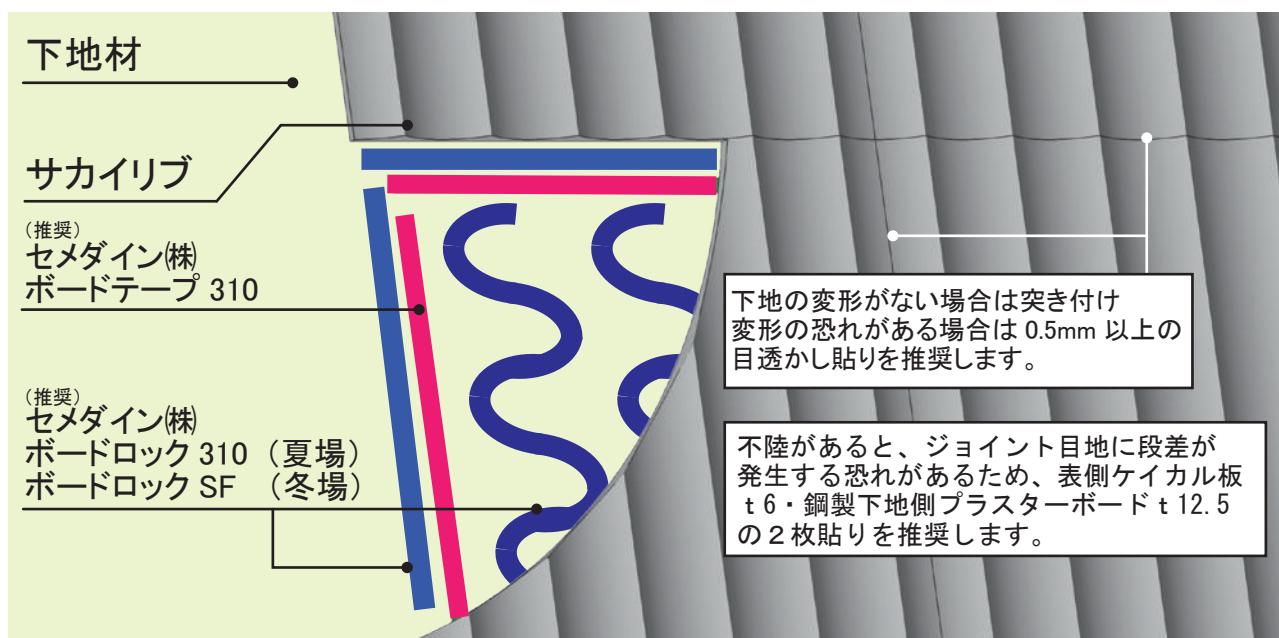
※D/D+DS45/D+E/ND に対応

3. 塗装



- 全ツヤ・ハイグロス塗装（ピアノ塗装・鏡面塗装）を
される場合は、当社の下地加工処理では対応できません。
必ず再度下地処理をお客様にてお願い致します。
- 塗料は変成アクリルシリコン塗料・ウレタン塗料・
塩化ビニル樹脂塗料（VP）・アクリル樹脂塗料（AEP）・
ラッカーをご使用ください。
クリアー塗装はしないでください。
（シーラーが変色してくることがあるため）
- 塗料メーカーの仕様に基づいて行ってください。
- 【D+DS45について】
Dタイプの表面に木材強化材「DS-45」を塗布した商品
です。
商品の色にムラが出るがありますが、塗装には
影響はございませんので、そのままご使用ください。
DS-45は20℃以上の温度環境で反応する為、冬場等
でも熱乾燥をする場合があり、乾燥方法によって
色ムラが生じるためです。
詳しくは三精塗料工業(株) 0743-56-8611 まで
お問い合わせください。

4. 施工方法



- 推奨下地材：LGS（軽鉄）に石膏ボード、合板、コンパネ、ケイカル板、大平板、スレート（新規のもの）

上記既存転用品及びコンクリート、モルタル、磁番タイル、人造石、天然石、塗膜面等に施工の際には、
不陸調整の後以下の①～⑤までの工程をお願いします。

- ①下地強度確認→②古い塗膜、油分、ゴミ、埃、チョーク等の除去→③よく乾燥させる→
- ④接着面をペーパーなどで荒らす→⑤事前に接着テストを行う

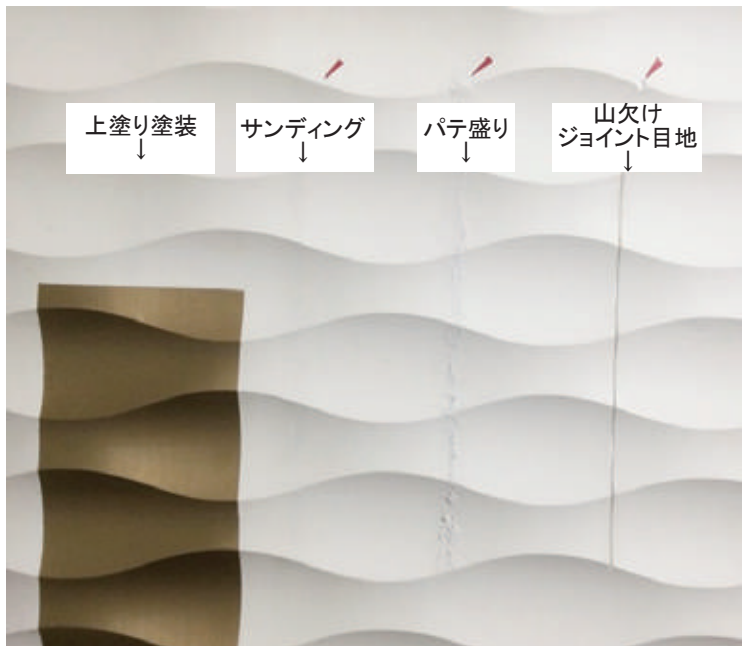
可燃下地検討の場合は下地材の選定と構造が建築基準法や火災予防条例などの法令、法規に適合したもので
あるかご確認ください。

不燃材（ケイカル板）取り扱い③

※D/D+DS45/D+E/ND に対応

5. 補修・加工

【補修】

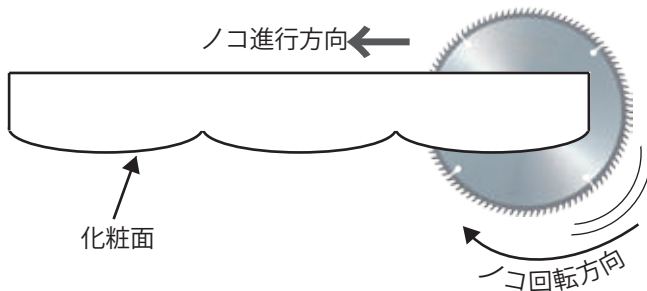
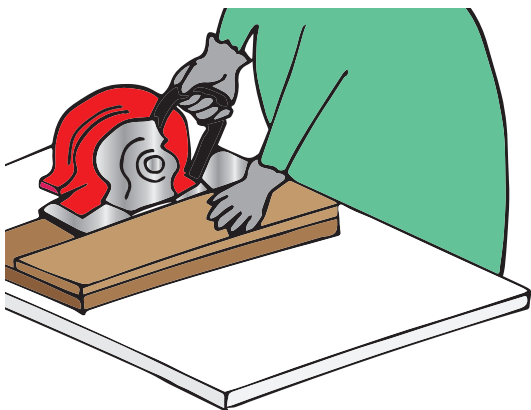


- ジョイントレス・ビス頭処理や角欠け時の補修にはパテ処理をお願い致します。

パテ処理手順

- ① 欠け、目地部位等にパテを適量盛る
 - ② #180 程度のペーパーにてサンディング
 - ③ 上塗り塗装
- 推奨パテ：メーコー(株)ガードⅡ
お問い合わせ先 042-468-5111

【加工】



- 切断は実寸法に合わせて目の細かな刃物（キッチンパネルチップソー・デコラソー・アクリルソー）等でカットしてください。
- 切断は当木を用いて、必ず刃物を裏面から入れてください。

6. 荷姿・運搬について

【標準荷姿】



木枠パレット梱包にて配送致します。
荷降ろしの際にはフォークリフトが必須となります。
フォークリフトをお持ちでない場合には運送会社支店留めとなります。
※バンドをとりはずしての木枠の移動は荷崩れの原因となりますのでご注意ください。

【運搬について】



運搬の際には材料の角部を損傷することのないようご注意ください。
また、2名で材料を垂直に立てて運ぶようにしてください。
面で持とうとするとたわみで折れる危険性がございます。

MDF 材・無垢材の取り扱い

※〈B (K) /B+B/E/A+EF/B+EF/M+EMR〉〈C/C+E/C+EMR〉に対応

1. 施工手順

染色・塗装→強制乾燥→造作・施工

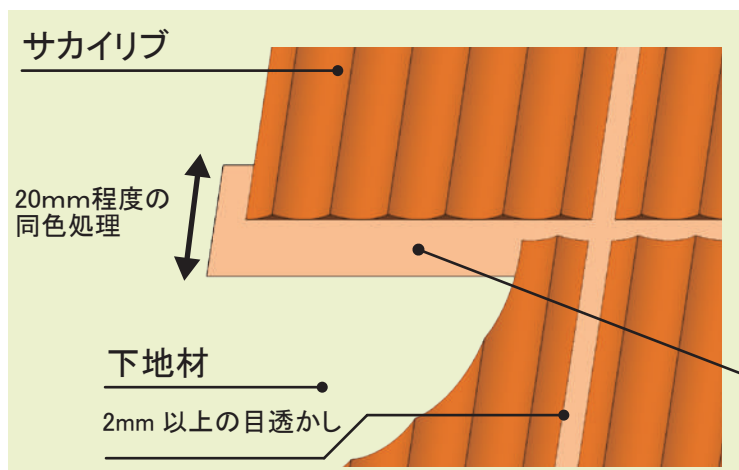
強制乾燥手順

夏場	日中日当たりの良い場所で2日以上
冬場 (春・秋)	暖房の効いた部屋に2日以上
真空乾燥機	含水率8～10%程度を目安に乾燥

【注意点】

- C (C+E) /C+EMR/E/A+EF/B+EF/M+EMR タイプは、商品によっては天然素材を使用しているため、部材ごとに色が若干異なります。施工前に必ず仮並べを行い、柄、色のバランスを調整してください。
- C+EMR/M+EMR は山のピッチ、及び目の並びは揃いません。(棒1本1本を土台と貼り付けているため)
- 加工は取付面寸法に合わせて鋸 (のこ) (デコラ用がおすすめ)・カッター等でカットしてください。(原則デコラソー・アクリルソーをお願いします。) 削り仕上げはサンドペーパー、手鉋 (かんな) をご使用ください。

2. 施工方法



- 伸縮対策のため、木口断面及び切口部分の塗装と2mm以上の目透し貼りをお願いします。

- 接着剤は接着面と商品にそれぞれ全面塗布、特に端部はしっかり接着剤を効かせてください。**※筋塗り厳禁**

接着剤はハネムーン型接着剤または、耐熱用の速乾ボンドまたは変成シリコン系接着剤をご使用ください。

20mm程度の幅で同色塗装または目透かし用突板を下地にしておくとジョイント部分が目立ちにくくなります。

下地はLGS (軽鉄) または木軸に合板またはコンパネが最適です。

3. 塗装

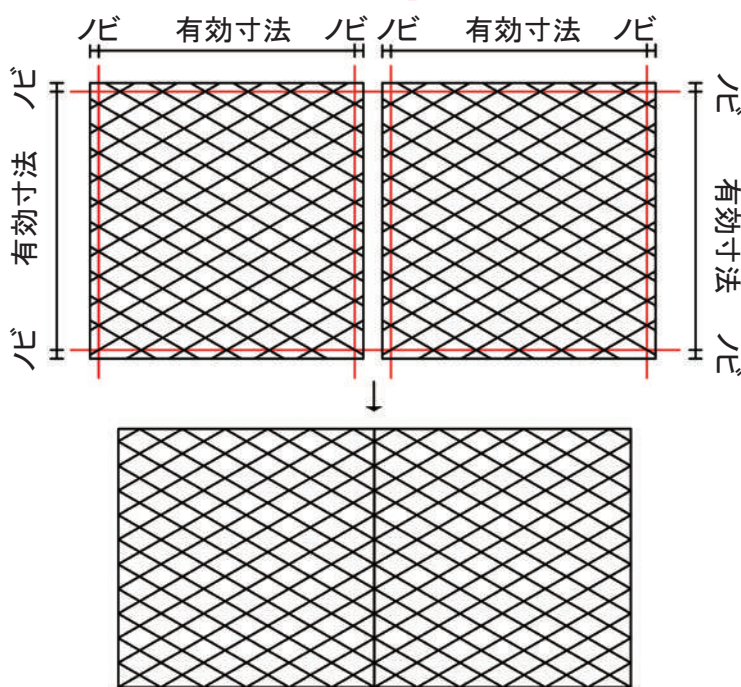
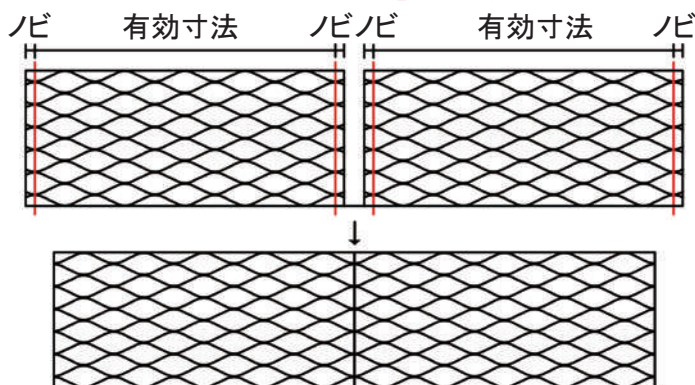
- 素材により塗装方法が異なります。「素材一覧」(P10) も併せて必ずご確認ください。
- 下地もリブと同柄、同色塗装するとジョイント部分が目立ちにくくなります。(E/C/C+EMR/M+EMRの商品は同素材の突板 (無塗装) をサービスでお付けします。)
- Bタイプ及びB+Bタイプを全ツヤ・ハイグロス塗装 (ピアノ塗装・鏡面塗装) をされる場合は、当社の下地処理では対応できません。必ず再度下地処理をお客様にてお願い致します。
- 塗料メーカーの仕様に基づいて行ってください。

取り付け時の注意点・その他

柄のつながりについて

当社製品は配送時の角欠け防止のため、通常長手方向もしくは上下左右にノビをつけております。（ノビの方向は商品毎に異なります。）ピッタリカット（ノビなし）希望の際は、配送時の角欠けを
ご了承の上、お申し付けください。

【長手方向ノビつき】※ノビをカットすることで柄が合います。【上下左右ノビつき】※ノビをカットすることで柄が合います。

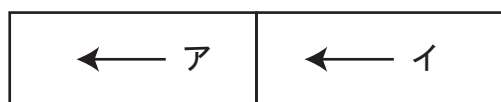


- 施工前に柄が繋がるか商品を並べてご確認ください。
- ノビ寸は裏もしくは断面に印を付けて出荷しますが、あくまで目安ですので柄が繋がるかご確認の上、カットしてください。（上下左右ノビつき商品にはノビ寸の印は記載されておりませんのでご注意ください。）
- 【上下左右ノビつき商品】は「ノビつき」もしくは「ピッタリカット・ノビなし」のご希望を伺っております。「ピッタリカット・ノビなし」ご希望の際には配送時の角欠けご了承いただいております。（不燃材ケイカルをご注文時には同梱のパテにて補修をお願い致します。）

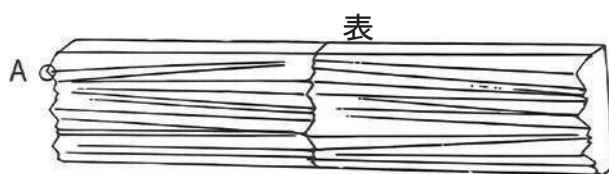
割付図と施工について

当社からお渡しする割付図に記載する記号において、以下のように矢印の向きを合わせてジョイントをお願い致します。

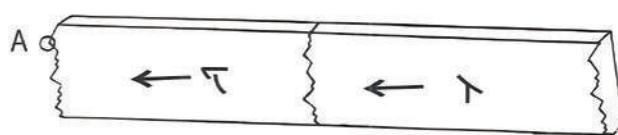
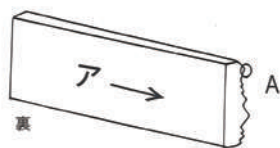
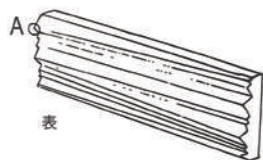
①割付図における記載例



③ジョイントの向き



②実際の製品の裏面の記載例



表から透かして見た時、矢印がこのように見えます。

セット取り商品について



左図のような「セット取り対応」と記載された商品をご注文いただくと、偶数枚目を1ピッチ分多くお出しすることができます。

（例）左図商品を5枚ご注文いただく場合・・・

W480（16山×30ピッチ）-3枚

W510（17山×30ピッチ）-2枚

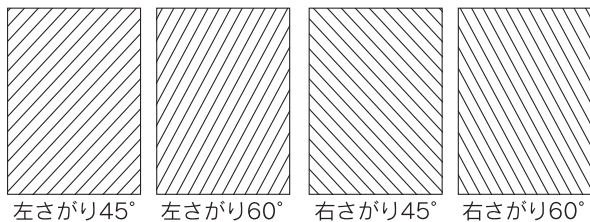
但しW510幅を単独でお出しすることはできません。

※ご注文時に必ず希望の旨ご記載ください。

※原板からの割付けにより上記のようなセット取りを行っております。すべての品番に該当するわけではございません。

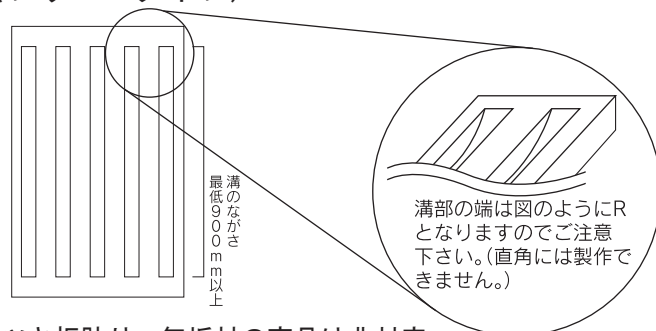
様々な加工対応について

• 斜めに加工（オブリックタイプ）



※ツキ板貼り、無垢材の商品は非対応
※価格は通常商品の2割増し

• 上下に平たい部分を残して加工（フリーLタイプ）

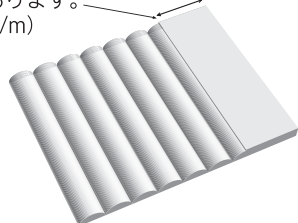


※ツキ板貼り、無垢材の商品は非対応
※価格：通常商品の5割増し

• 片側に平たい部分を残して加工（出隅・入隅対応）

※形状により段差が入る場合があります。
(1m/m~3m/m)

出角・入角対応可



※片側の端に平らな部分を残したまま仕上げるができます。(出隅・入隅処理に便利です)
※価格：通常商品と同額

• サネ加工

角山タイプを下記のようにジョイントする場合、サービスでサネ加工することができます。
ご注文の際はサネ加工の有無をお知らせください。

※「C+EMR・M+EMR」はサネ加工が施されています。



対応品番：12、22、52、62、415、425、
ランダム 12、ランダム 22+425

• 曲面对応

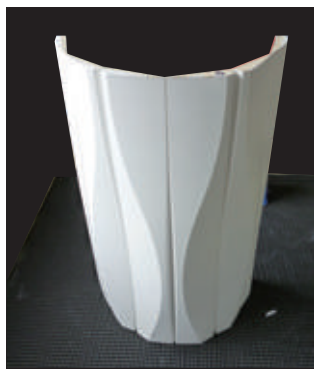
曲面对応品につきましては右図のように対応曲率を記載しております。
また、記載されていない品番においても下記のような加工等を施し、曲面对応をご提案しております。

曲面使用につきましてはお問い合わせください。

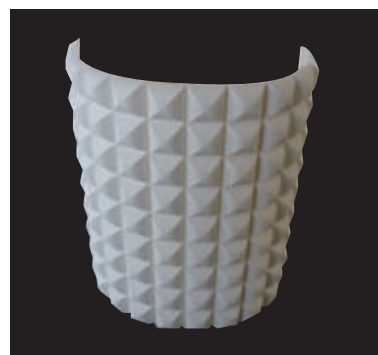
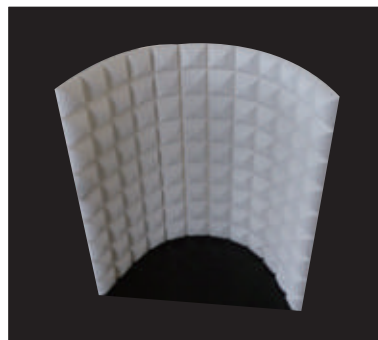
※Eタイプ（MDF全面ツキ板貼り）は外Rで使用されると溝部のツキ板が裂けたり剥がれたりする恐れがありますので、使用はご遠慮ください。



Vカットを入れる



通常品より深く溝を切削



たわみを利用したの曲面对応

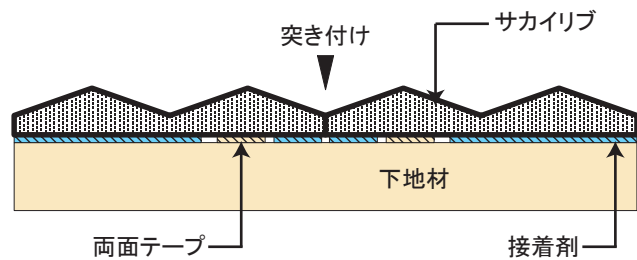


一般的な納まり図

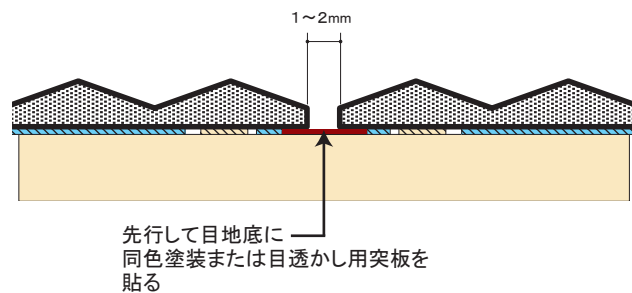
※トメ加工及び各種金物等はお客様にて手配をお願い致します。

壁

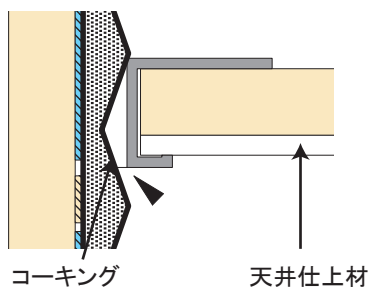
突き付け 伸縮のない不燃材に限る



目透かし

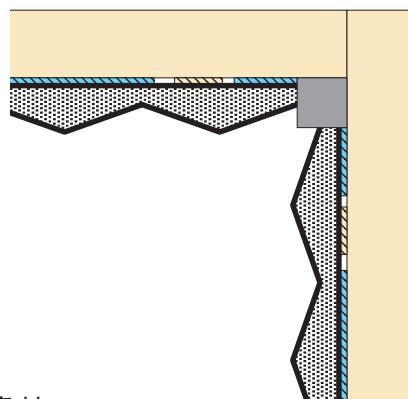


天井

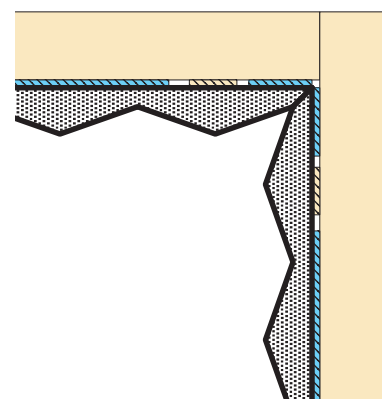


▲部でデザイン形状に則した隙間が生じます。

壁（入隅）

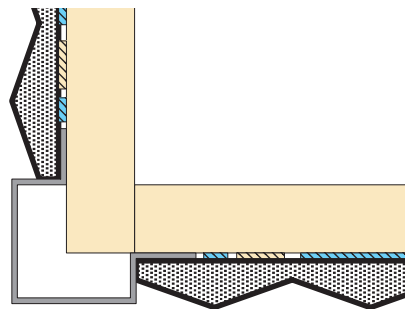


角材

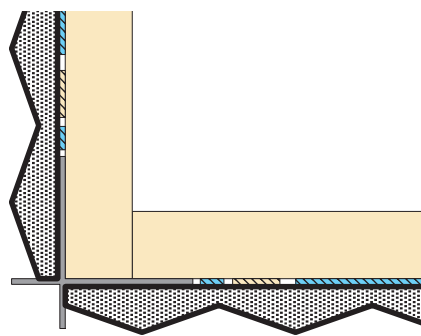


トメ加工

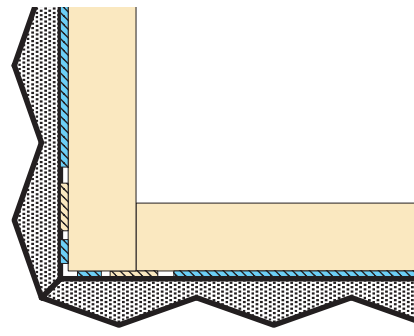
壁（出隅）



コーナー材

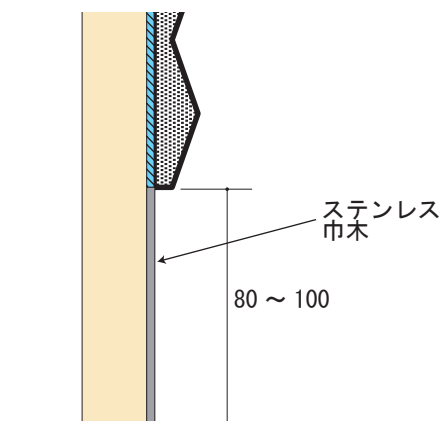


ジョイナー

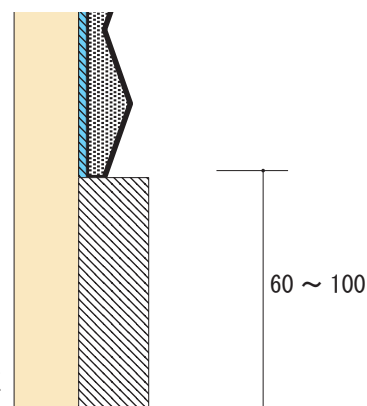


トメ加工

床（巾木）



推奨
リブ材厚<巾木厚



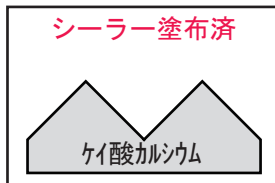
サカイリブ素材一覧 ※全て無塗装品です。

不燃素材 (ゾノライト系ケイ酸カルシウム) P3 ~ 5 参照

塗りつぶし仕上げ用

D タイプ

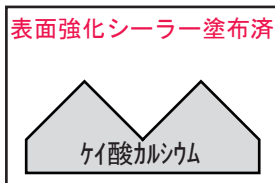
シーラー塗布済



手の触れない所用

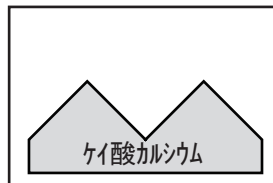
D+DS45 タイプ

表面強化シーラー塗布済



手の触れる所用

ND タイプ

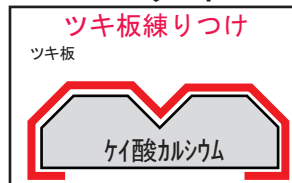


シーラー無し

木目タイプ / 染色・生地塗装仕上げ用

D+E タイプ

ツキ板練りつけ



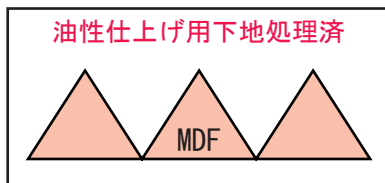
不燃素材 + ツキ板貼

可燃素材 P6 参照

塗りつぶし仕上げ用

B タイプ

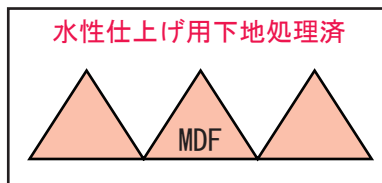
油性仕上げ用下地処理済



ラッカー・ウレタン等仕上げ用

B+B タイプ

水性仕上げ用下地処理済



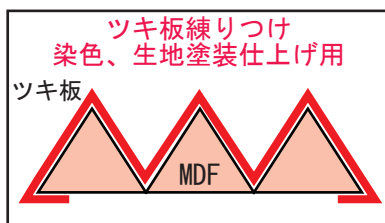
EP 仕上げ用

【B タイプ・B+B タイプ共通事項】
MDF 素材自体の色味が一枚毎に違いますので、**クリア仕上げは推奨しておりません。**
ご注意ください。

木目タイプ / 染色・生地塗装仕上げ用

E タイプ

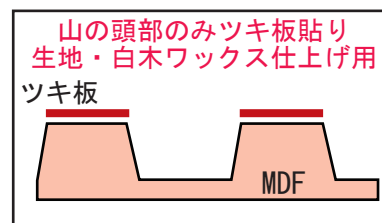
ツキ板練りつけ
染色・生地塗装仕上げ用



MDF+ ツキ板貼

A+EF タイプ

山の頭部のみツキ板貼り
生地・白木ワックス仕上げ用

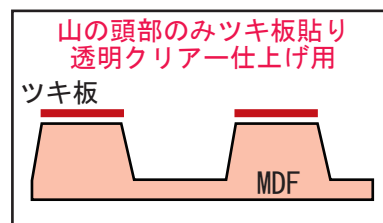


MDF+ 山の頭部ツキ板貼

溝部下地処理していません。
従って、塗料をかけると溝部が毛羽立つため、**ワックスかそのまま仕上げが原則です。**
カラーリングは染料でカラーワックスに染色塗料を混ぜてご使用ください。

B+EF タイプ

山の頭部のみツキ板貼り
透明クリアー仕上げ用



MDF+ 山の頭部ツキ板貼

溝部下地処理を施しており透明クリアー仕上げが可能です。但し、カラークリア、染色は塗料が浸透せず、木目が消失するためご使用できません。

C (C+E) タイプ

無垢材 (ソフトメープル)



無垢材

C+EMR タイプ

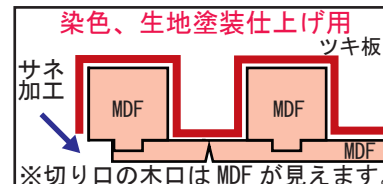
染色・生地塗装仕上げ用



※切り口の木口はMDFが見えます。

M+EMR タイプ

染色・生地塗装仕上げ用



※切り口の木口はMDFが見えます。

※C+E タイプは角山6のみ。
無垢の基材に山の頭部のみツキ板貼り

染色・塗装された後に**必ず強制乾燥してから施工してください。**P6の施工手順も併せてご確認ください。

【C+EMR, M+EMR 共通事項】

伸縮を極力小さくし、曲面对応（外内 500R 以上）可能に特殊加工した商品です。

長手ジョイントの際に突き付けますと山のピッチがピッタリ合いませので、**必ず目透かし貼りをお願いします。**

不燃仕様をご希望の際はお問い合わせください。

サカイリブをご検討いただくにあたって

サカイリブは無塗装品

当社では無塗装での納品となります。
下地処理まで施しますので、各素材の取り扱いページをご参照ください。

無償サンプル・1物件につき5枚まで

1物件につき5枚まで無償サンプルを承ります。
サンプルご希望の際は FAX またはメールにてお申し付けください。
その際に物件情報として「物件名・使用予定平米・取り付け時期」をお聞きしておりますので、お分かりになる範囲でお知らせいただけますようご協力をお願い致します。

【標準サイズ】

不燃材：125mm×150mm もしくは 250mm×300mm
その他：150mm×150mm もしくは 300mm×300mm

さまざまな加工を承ります

当社ではカタログ記載外の様々なご要望にお応えできるよう最善を尽くします。
オリジナルデザイン、化粧フィルムのラッピング、曲面用加工などお困りのことがございましたらお気軽にご連絡ください。
実現可否の判断・代替案等のご提案でご協力させていただきます。

サカイリブは受注生産品

当社では基本的に在庫の取り扱いはしておりません。（一部製品を除く）
ご注文をいただいてからの製作となる受注生産体制をとっているため、ご注文後のキャンセルはお受けできませんのでご注意ください。

ショールームは東京・福岡

ショールームは東京・福岡にございます。
東京は新宿区初台、福岡は福岡市東区内にございます。
担当者不在の場合がございますので、お越しの際には事前に一度ご連絡くださいますようお願い致します。
また、ショールーム以外にもサカイリブは日本各地でご使用いただいております、お近くで実際の事例をご紹介できるケースがございます。
お気軽にご連絡ください。

福岡本社 〒811-0203 福岡県福岡市東区塩浜 1-27-24 T: ☎ 0120-07-7810 F: ☎ 0120-96-9433
or 092-606-7810 or 092-608-0090

東京ショールーム 〒151-0061 東京都渋谷区初台 1-29-13-BELAIR Kato101 T: 03-6300-4341